



# 年頭のご挨拶



(一社)大阪金属プレス工業会  
代表理事 夏山 享啓

新年明けましておめでとうございます。

平素より当工業会の事業運営に関し会員の皆様方をはじめ、関係行政機関、並びに関連諸団体の方々より多大なる御支援御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を少し振り返ってみますと政治の世界では「未来に挑戦する内閣」と首相が命名し発足した第三次安倍内閣。第二次安倍内閣の閣僚 19 人中 9 人が留任する一方で初入閣は 9 人。目玉の「一億総活躍社会」の実現に向けて新設された担当相には、加藤勝信氏が就任しました。

「一億総活躍社会」の実現への具体的な目標として、GDP600 兆円、希望出生率 1.8 介護離職ゼロを打ち出しました。こうした目標への具体策とともに、大筋合意の TPP を巡る国内農業対策、2017 年度に実施される消費税 10%への増税を巡る軽減税率の効果はどうなるのか、又、本年夏に予定されている参議院選挙の結果はどうなるのか、今回より有権者は 18 才以上となっており、非常に興味深い結果が出るかも知れません。

経済面では、我々中小企業製造業者は非常に厳しい環境にありますが、全体としては、上場企業を中心に緩やかな回復が続いたと評価されています。業種によって違いがはっきりしていますが、円安効果による輸出主導型の企業の収益の向上やインバウンド消費の拡大が景気に好影響をもたらした一方で、原材料や人件費などのコストアップ、人手不足の深刻さなどが業績改善の足かせとなった中小企業も数多くありました。今年こそ、再び力強い経済成長が中小企業にも届くような政策を実施して欲しいと願っております。

さて、プレス業界に話題を移しますと、本年（一社）大阪金属プレス工業会は創立 50 周年を迎えます。我々の先輩達が業界発展の為、御苦労され発足してから半世紀を迎える事になりました。5 月 26 日にリーガロイヤルホテルに於いて、式典並びに祝宴会を執り行います。多数の皆様方の御出席を賜ります様、この紙面をお借りしてお願い申し上げます。

ところで、昨年もある場所でお話し申し上げましたが、我が国の金属プレス業界の出荷額は2011年～2014年迄は月額800～860億円で、推移しておりましたが、2015年度は8月迄の統計で月額690億円と大きな落ち込みになっております。又、その中身は自動車部品が8割強で情報家電が4%、産業用機械部品が4%、その他となっております。大阪と言えば弱電の町と長く思われておりましたが、現実はこの数字通り会員の皆様方におかれましては非常に厳しい経営環境となっております。当工業会としましてもこの現実を真摯に受け止め会員の皆様方に少しでもお役に立つ事業を展開して参る所存でございます。関連諸団体とのコラボによる技術セミナー、人材育成セミナー、国内外工場見学等々、本年も盛りだくさんの事業を御用意しております。どうぞ振るって御参加下さいますようお願い申し上げます。

本年は丙申(ひのえさる)で十二支の第9番目にあたります。西暦年を12で割ると、ちょうど割ることができるのが申年です。申の形象は稲妻の形を表したもので、雷の原字ともなっています。又、神の原字ともされ、天にいる神が威力を表した形や姿で、そこから神が発する靈感あらたかなものという意味も込められています。猿は日本をはじめ、アジアの多くの国で人間に近い存在として親しまれています。又、山の神として敬われる事もあります。比叡山の日吉大社や浅間神社では猿を神使としている様です。

手先が器用で臨機応変に対応出来る賢い動物としてのプラスのイメージで扱われる反面、「理解力が低い」「思考が単純である」など蔑視の意味として用いられる事もあります。

過去の申年とは言いますと12年前(2004年)は狂牛病に伴う米国産牛肉の輸入禁止により吉野家が牛丼の販売を中止。又、アテネオリンピックで北島康介(競泳)、野村忠弘(柔道)らが金メダル。又、新潟中越地震発生。その12年前の1992年には、バルセロナオリンピックが開催。古賀稔彦(柔道)、岩崎恭子(競泳)らが金メダルを獲得しました。そして今年は、8月～9月に南米初のリオデジャネイロ(ブラジル)オリンピックが開催されます。日本選手の活躍が期待される所でございます。又、夏には先程も触れましたが、参議院選挙が行われます。

大阪金属プレス工業会としましては本年も直面する課題、又、会員のニーズに対し、引き続き「変革と挑戦・発展」を基本姿勢として取り組んで参る所存でございます。繰り返しにはなりますが、昨年以上のご支援ご協力を賜ります様お願い申し上げますと共に、本年が会員の皆様方、関係行政機関並びに関連諸団体の皆様方にとって良い年になります様。又、大阪金属プレス工業会の更なる飛躍、発展の年になります事を祈念致しまして年頭のご挨拶にかえさせて頂きます。



## 年頭所感

近畿経済産業局長 関 総一郎

平成28年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の我が国経済は、緩やかな回復基調が続きました。景気回復の効果が今なお地域や企業規模によってまだら模様となっているという課題がありますが、中小企業施策の充実、地方創生への取組の強化などを通じて、長年の構造的低迷からの脱却を今回こそ確かなものとするよう、当省としても全力を挙げてまいります。

ここ関西には優れた技術を誇る企業の集積と多くの研究機関が存在し、歴史や文化、自然に育まれた地域資源にも恵まれています。新たな成長のチャンスをつかむための企業間連携を構築する意欲的な取組が数多く見られ、訪日観光客による関西経済への好影響も生じています。近畿経済産業局としましては、関西のポテンシャルと魅力を最大限に発揮し、関西経済の飛躍のために、以下の取組を行います。

第一に、海外市場の獲得です。昨年はTPPの大筋合意という、企業のグローバル展開を後押しする大きな一歩が踏み出されました。こうした環境を活かし、関西から世界へ飛躍する企業戦略を応援するため、産業支援機関と連携した情報提供、投資・貿易環境の改善や産業間交流への二国間協力、農商工連携による海外市場開拓など海外展開支援策を強化してまいります。

また、関西では、観光、対内直接投資、留学生等、幅広い分野において、海外から多くの人・企業を呼び込むために、多様な組織が一体となった取組が求められています。経済団体、産業支援機関、行政機関が参画する「はなやか KANSAI 魅力アップフォーラム」において、外国人の生の声を丁寧に拾い上げ、地域全体で魅力を高め、グローバルな交流の先導地域にする取組を推進してまいります。

第二に、地域産業を牽引する地域中核企業の創出支援です。「関西再生医療産業コンソーシアム（略称：KRIC）」などを通じた医療分野でのニーズと技術シーズのマッチング、「CNF（セルロースナノファイバー）研究会」における新素材を実用化に結び付けるプロジェクト、「関西スマートエネルギーイニシアティブ」によるスマートエネルギー実装とイノベーション創出など、明日の関西を牽引する多様な成長分野において企業間ネットワークを構築し、地域に雇用と収益と技術をもたらす地域中核企業の育成に取り組みます。

第三に、一億総活躍社会・地方創生の実現に向けた取組です。「女性起業家応援プロジェクト」を通じて、ビジネスの場での女性の活躍の場を広げてまいります。また、ふるさと・地域再興に頑張る自治体を応援するために設置した「関西自治体地方創生ネットワーク」を活用し、それぞれの市町村の産業興し、雇用創出への課題をきめ細かく伺いながら、施策アイデア、周辺地域との連携、好事例の紹介などの面で、「顔の見える」お手伝いを加速させてまいります。

本年はこれらの取組に全力をあげ、魅力あふれる関西、強い関西経済の実現を目指します。

結びに、皆様の益々の御発展と御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



## 平成28（2016）年 知事年頭所感

大阪府知事 松井 一郎

新年あけましておめでとうございます。

大阪府知事として二期目の府政を担当させていただくことになりました。府民の皆様の、改革を継続し一層の成果をあげてほしいという期待と、大阪をもっと豊かにしてほしいという切実な想いを受け止め、その重責を痛切に感じております。有言実行を肝に銘じて、府政の推進に取り組んでまいります。

二期目のスタートにあたり、東西二極の一極を担う大阪の実現をめざし、“副首都・大阪”の確立を具体的なミッションとして掲げました。大阪市はもとより府内市町村や経済界とも力をあわせて、今後の4年間でその土台を築いてまいりたいと考えています。

日本は今、東京への極端な一極集中が進んでいます。首都圏での大規模災害などの危機に備え、平時から、経済中枢機能などを分散することで、災害に強い国土構造に転換するという発想が必要です。大阪は、西日本随一の都市であり、国の機関や企業等の中枢機能を担う、第二の拠点にふさわしい大きなポテンシャルがあります。平時にも非常時にも日本の未来を支え、けん引する“副首都・大阪”の確立は、国家的な要請であると言って過言ではありません。

国土軸を強化するリニア中央新幹線も、大阪が副首都となれば、東京・大阪間の早期整備は必然の要請となります。強力な国土軸と、それにつながる圏域内外とのネットワークの充実など、副首都にふさわしい交通・物流機能インフラの整備をめざしてまいります。

副首都にふさわしい統治機構のあり方についての議論も進めます。新たな大都市制度の設計図の再検討に向け、大阪市としっかりと手を携え、まずは、住民の皆様の意見を十分に伺ってまいります。並行して、二重行政の解消に向けた具体的な取組みを進め、今からできることは速やかに実現させていきたいと思います。

府政運営は、直面する府政の課題に対して、引き続き、「変革と挑戦」を基本姿勢として取り組みます。スピード感を持ち、府民や民間の目線での施策立案に努めながら、「成長と安全・安心のよき循環」による豊かな大阪の実現を確たるものとしします。

大阪発の新たなビジネス、イノベーションを創出するため、国家戦略特区などを活用し、施策を展開いたします。大阪の経済成長を支え、産業育成の核となる機能の充実を図るため、府市の研究所統合による「スーパー公設試」、大学の統合、港湾管理の一元化といった統合案件は、早期に実現したいと考えています。また、交通・物流機能を強化する交通インフラの整備や、うめきた二期など、まちづくり・都市基盤整備を進めてまいります。

観光インバウンドの拡大は今が絶好のチャンスです。この機を逃さず、「国際エンターテインメント都市“OSAKA”」の実現をめざし取り組んでまいります。「大阪の観光戦略」の来阪外国人旅行者数の目標 650 万人を、進捗状況を踏まえて上方修正するなど、さらに高い目標を掲げて施策を推進します。あわせて、大阪の発展の起爆剤となり得る都市魅力の仕掛けづくりとして、IRの立地実現に向け、法案の動向を見据えて取組みを行うほか、国際博覧会誘致に向けた機運醸成や取組みを進めてまいります。

また、人口減少、超高齢社会を迎える中、府民や民間の目線も加え、府民福祉向上のための最適な手法を見出し、府民の皆様に豊かな大阪の実感をお届けしたいと思えます。

女性や若者が活躍するための環境整備として、雇用促進や、子育て支援などを実施し、一人ひとりの就職・結婚・出産・子育ての希望を実現する取組みを推進します。

次の時代の大阪を担う子どもたちを育む教育も重要です。学力向上の取組みや英語教育の充実を図るとともに、私立高校授業料の無償化の継続など、家庭の経済的な事情に関わらず誰もが希望する教育を受けられる環境づくりにも努め、子どもたちが社会の中で生き抜いていく力をつけられるよう、教育力のさらなる向上に力を注いでまいります。

府民の皆様の暮らしの安全・安心を守る施策もさらに進めてまいります。市町村と連携しながら、健康寿命の延伸、高齢者や障がい者などすべての人々が活躍できるまちづくりなど、福祉・医療の充実を図るとともに、南海トラフ巨大地震への備えや豪雨対策など、防災・減災の取組みの強化、治安のさらなる向上にも取り組みます。

目の前にある課題は、次の時代に先送りせず、今、解決の道筋を作ることが、私の使命であると考えています。今後とも、府庁組織のパフォーマンスをさらに向上させながら、施策を力強く推進してまいりますので、皆さまの一層のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、本年が皆様にとって実りある素晴らしい年となりますようお祈りします。

# 平成 27 年秋の国内見学会

秋晴れの 11 月 12 日（木）午前 8 時 貸切りバスにて京都府綾部市へ向けて出発致しました。7 月の見学会に続いて今年度 2 回目の工場見学会です。今回の見学先は、①国産部品工業株式会社 本社京都工場（京都府綾部市） ②日東精工株式会社 八田工場（京都府綾部市）の 2 社を訪ねました。参加者は計 23 名（事務局含め 24 名）と沢山の方に参加して頂きました。

## ① 『国産部品工業株式会社』

1941 年創業 主に自動車エンジンのガスケット類や排気系のヒートインシュレーターなどを製造しています。当工業会には 1977 年にご入会頂いている会員企業です。ガスケットやインシュレーターのプレス製造ライン、ガスケットの塗装ライン、検査工程などを見学致しました。小さなガスケット部品をひとつひとつ目視検査されていることが印象的でした。またガスケット用金型はすべて自社生産されているなど努力と工夫をされています。普段は目にすることがないエンジンのガスケット部品ですが自動車にとっては重要な部品ゆえ品質管理には特に重要視されている様子でした。最後はメッシュ部品の製造現場や出荷検査などを見学し、質疑応答の後に終了致しました。



## ② 『日東精工株式会社 八田（やた）工場』

1938 年設立 ネジ製品の大手メーカーです。ネジ以外にもネジ関連の機械や計測・検査装置など製造されていますが、今回は八田工場でネジの製造工場を見学致しました。ネジの製造工程のご説明後に見学致しました。ネジの製造は主に 2 工程あり、ヘッダー加工（これはプレス機と同様にネジの頭と軸を成形）と転造加工（転造ダイスで回転させながらネジ山をつくる）に分かれています。工場ではずらり並んだ製造ラインで大量生産されている様子を見学致しました。また特殊ねじはナットの節約（不要）や材料の節約（切削しない）などの付加価値をご説明頂き、競争が激しい業界で J I S 規格ネジではなく特徴のある製品づくりで生き残っていく姿勢は大変参考になりました。



# 理事会・委員会 報告

委員会、開催日時、場所	内 容	参加者	写 真
<p>&lt;総務・経営委員会&gt; 10月22日 18時 たかつガーデン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内見学会</li> <li>・ベトナム海外視察</li> <li>・新春特別講演会</li> <li>・工業会HP制作</li> <li>・サーボプレス講習会</li> <li>・ゴフフコンペ</li> </ul>	9名	
<p>&lt;50周年事業 実行委員会&gt; 11月5日 18時 事務局</p>	<p>講演会、表彰、司会者、 記念品、アトラクション、 懇親会、記念誌、記念ゴフ フルコンペ等々について</p>	9名	
<p>&lt;技能検定委員会議&gt; 12月2日 16時 事務局</p>	<p>前期のまとめ・反省 合格者への報奨 後期技能検定（スケジュール、 要員、金型、治具の借用、 砥石、材料等）</p>	4名	
<p>&lt;第6回 理事会&gt; 12月3日 17時 たかつガーデン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規入会会員の承認</li> <li>・HP制作の承認</li> <li>・上期決算報告</li> <li>・上期事業報告</li> <li>・50周年事業の進捗報告</li> </ul>	16名	

※参加者名簿、内容の詳細は当会HPの事業報告ページに記載の議事録をご覧ください。

## 平成28年 新春特別講演会・新年賀詞交歓会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成28年を迎えるにあたり、会員企業各位をはじめ、関係行政機関及び関連団体の方々にもお越しいただき、恒例の新年賀詞交歓会を下記のとおり開催させていただきます。

つきましては、年初なにかとご多用のことと存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようご案内申し上げます。

尚、賀詞交歓会に先立ち、新春特別講演会を開催致しますので、併せてご参加下さいますよう、よろしくお願ひ申し上げます

敬 具

記

- 【日 時】 平成28年1月27日(水)  
 第1部 新春特別講演会 15:30～17:00 (講演会&質疑応答・ディスカッション)  
 演題:「21世紀のものづくりと日本のものづくり産業」  
 講師: 植田浩史氏(うえだひろふみ) 慶応義塾大学経済学部教授  
 ※詳細プロフィールは別紙をご参考下さい。

第2部 新年賀詞交歓会 17:20～19:20

- 【会 場】 ホテルモントレ ラ・スール大阪 (大阪府中央区城見2丁目2-22)  
 第1部 新春特別講演会 2階 「彩華 (さいか)」  
 第2部 新年賀詞交歓会 15階 「キャナルガーデン」

- 【参 加 費】 第1部 新春特別講演会 無料 (振込先) 三菱東京UFJ銀行 上本町支店  
 第2部 賀詞交歓会 10,000円/人 口座番号 普通 0487575  
 (一社) 大阪金属プレス工業会

(一社) 大阪金属プレス工業会宛 (1月15日までにお返事願います)

Fax : 06-6762-7633 E-Mail : omsa1@omsa.or.jp

平成28年 新春特別講演会・新年賀詞交換会 参加申込書

会 社 名				○印お願いします
役 職 名	氏 名	講 演 会	賀 詞 交 換 会	
お支払い方法	<input type="checkbox"/> 振込 ( / 予定) <input type="checkbox"/> 当日払			



# 平成27年度セミナーのご案内

## 現場を一步進めるためのプレス加工と金型

－「原理・原則に立ち返って」－

プレス加工は生産性が非常に高く、高精度の製品を大量にしかも安価に作れるといった優れた特性を持っており、機械・金属製品製造業において重要な産業技術の一つとなっています。ノウハウや経験が大いに物を言うプレス加工ですが、良い製品を作るためには加工の原理をきっちりと理解することが求められます。

本セミナーでは、基本となるせん断・曲げ・絞り加工を中心に取り上げ、それらの原理、特徴についてしっかりと学んでいただきます。さらに、プレス機械や金型に関する知識、トラブル事例を交え、実践にも役立つ内容に焦点をあて、わかりやすく解説いたします。

主な内容		1. プレス機械の機構、動作原理を知る プレス機械の能力を表す3つの要素 加工に応じたプレス機械の選定	(3)絞り加工 (4)加工する材料の特性をどのようにして考慮するか (5)プレス作業における段取り、自動化、安全
		2. プレス加工の種類と特徴 ～代表的な加工方法の基礎について理解を深める～ (1)せん断加工 (2)曲げ加工	3. 金型の機能と各金型部品の働きを理解する 4. プレス加工時のトラブル対策事例
日時	愛知	平成28年1月18日(月) 9:20～16:20 (会場受付:9:10～)	
	東京	平成28年2月9日(火) 9:20～16:20 (会場受付:9:10～)	
	大阪	平成28年3月10日(木) 9:20～16:20 (会場受付:9:10～)	
対象者		現場のリーダー及び現場従事者	
参加費		会員 4,000円 一般 8,000円	定員 各会場40名(先着順) ※)大阪会場のみ30名
講師		中杉 晴久 (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター	
会場	愛知	ウイंकあいち(愛知県産業労働センター WINC AICHI) 〒450-0002 愛知県名古屋市千種区名駅4丁目4-38	
	東京	東京体育館 第二会議室 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1	
	大阪	大阪高齢・障害者雇用支援センター 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-4-11 クラボウアネックスビル3階	
主催		高度ポリテクセンター 一般社団法人日本金属プレス工業協会 一般社団法人日本金型工業会	
申込み方法		裏面の参加申込書にてFAXでお申し込み下さい。	



愛知会場



東京会場



大阪会場

# 参加申込書 (H27年度)

(一般社団法人日本金属プレス工業協会)

平成 年 月 日

セミナーについて、次のとおり申し込みます。

セミナー名	現場を一步進めるためのプレス加工と金型
-------	---------------------

企業名		所属団体 (✓してください)	<input checked="" type="checkbox"/> (一社) 日本金属プレス工業協会 <input type="checkbox"/> (一社) 日本金型工業会 <input type="checkbox"/> 一般 (上記以外、不明)
所在地	〒		
連絡先	TEL	FAX	
	E-mail		
ふりがな	部署名		
申込者氏名			

参加者氏名	部署名	ご希望の会場に○をご記入ください。		
		1/18 (月) 愛知	2/9 (火) 東京	3/10 (木) 大阪

申込方法: **FAX (043-296-2585)** にてお申し込み下さい。

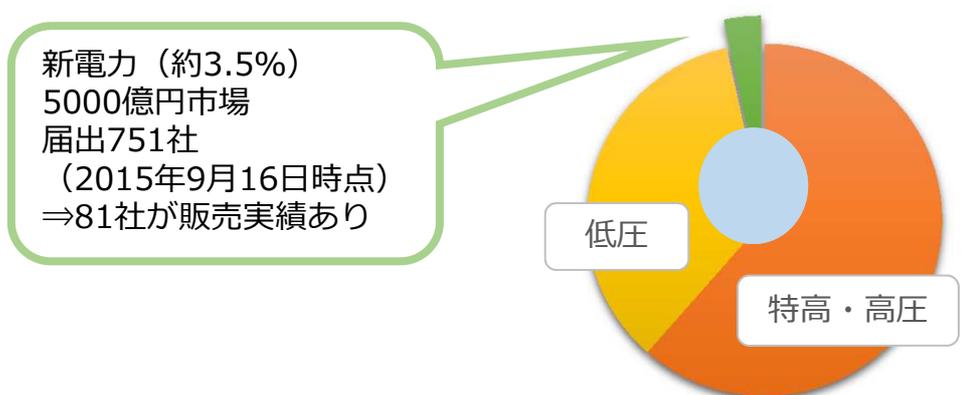
- ※注1 受付は先着順とし、定員になりしだい、締切とさせていただきます。
- ※注2 受講料のお振込み先等の案内は、開催の約1か月前に送付いたします。
- ※注3 1コースあたり6名様以上のお申込みをされる際は、申込書をコピーしてご利用ください。
- ※注4 参加費は1コース1名につき主催団体会員 4,000円、一般 8,000円となっております。

<お問い合わせ先> 高度ポリテクセンター 事業課 TEL: 043-296-2582 <受講料についてのお問い合わせ先> 一般社団法人 日本金属プレス工業協会 TEL: 03-3433-3730	<処理欄>
--	-------

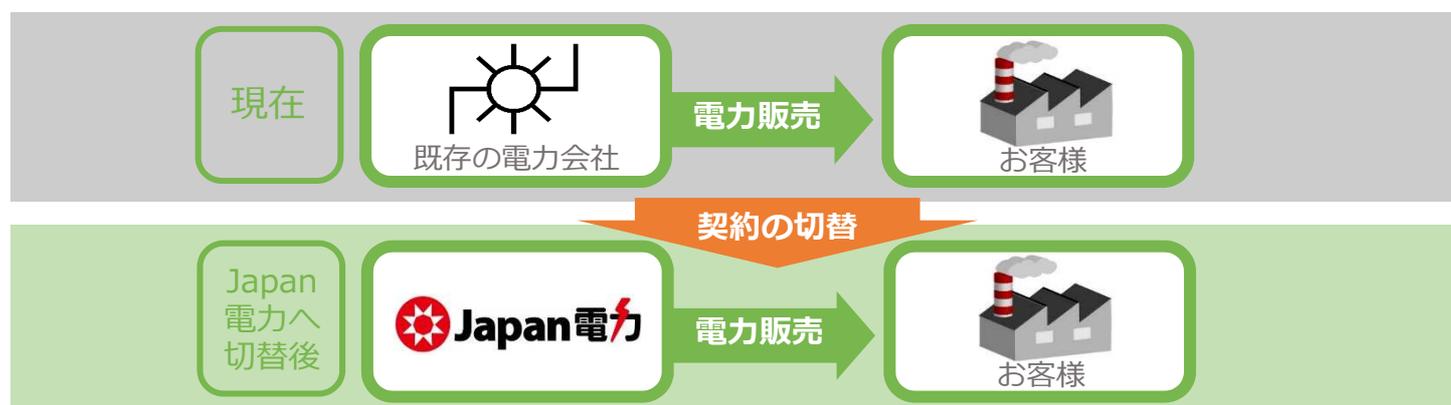
# 大阪金属プレス工業会会員様 新電力による 電気料金削減のご提案

来年に迫った電力完全自由化と電気料金値上がりの影響で新電力への切替をご検討される企業が増えています。

新電力に契約を切り替えられる高圧電力をお使いの企業様や自治体様は年々増加しており、昨年1年間で新電力から高圧需要家様への電力供給は、前年比約900%と飛躍的に増えています。



- 初期投資 不要
- 簡単導入
- 品質 そのまま



既存の電力会社からJapan電力への切替で電気料金を削減します



既にご導入いただきました大阪金属プレス工業会会員様

**夏山金属工業株式会社 様**  
電気料金年間11.62%削減

**株式会社ニシムラ 様**  
電気料金年間10.29%削減

年間の電力使用量（電気料金計算内訳書）で無料シミュレーションいたします

無料シミュレーションのご依頼は、大阪プレス工業会事務局へTEL【06-6762-7633】またはFAX【06-6762-7633】してください。

御社名			
TEL		E-mail	
部署		ご担当者	



### 大阪金属プレス工業会会員様向け 特別価格のご提案

ご契約の会員様が多数となりましたら、さらにお安い会員様向け特別価格を適用させていただきます。  
既にご契約いただいている需要家様も特別価格を適用いたします。  
ぜひ、特別価格導入に向けて、まずは無料のシミュレーションよりご依頼ください。

会員様向け特別価格の割引率は、需要家様の電力使用状況によって異なります。

#### 【サービス内容等お問い合わせ先】



**アンフィニ株式会社**（特定規模電気事業者）

大阪府大阪市浪速区湊町1-4-38

新電力・電源開発事業部

TEL : 06-6631-3305

携帯 : 070-1296-0904

担当 : 久保田 祥子

一般社団法人 大阪金属プレス工業会



mail:omsa1@omsa.or.jp

<http://www.omsa.or.jp/>

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 5-5-15

TEL (06) 6762-8629

FAX (06) 6762-7633

